



## 2026年1月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

2026年3月13日

上場会社名 株式会社coly 上場取引所 東  
 コード番号 4175 URL https://colyinc.com  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中島 杏奈  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 村上 寛奈 (TEL) 03(3505)0333  
 定時株主総会開催予定日 2026年4月24日 配当支払開始予定日 —  
 有価証券報告書提出予定日 2026年4月27日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2026年1月期の業績(2025年2月1日~2026年1月31日)

## (1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年1月期	7,020	8.0	△144	—	46	—	72	—
2025年1月期	6,500	28.4	△516	—	△510	—	△546	—

  

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年1月期	13.21	—	1.4	0.7	△2.1
2025年1月期	△99.27	—	△9.9	△8.0	△7.9

(参考) 持分法投資損益 2026年1月期 ー百万円 2025年1月期 ー百万円

(注) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

## (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年1月期	6,832	5,426	79.4	986.12
2025年1月期	6,283	5,254	83.6	954.81

(参考) 自己資本 2026年1月期 5,426百万円 2025年1月期 5,254百万円

## (3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年1月期	△469	△1,041	157	2,003
2025年1月期	△413	△1,411	96	3,357

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭			
2025年1月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2026年1月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2027年1月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—

## 3. 2027年1月期の業績予想(2026年2月1日~2027年1月31日)

2027年1月期の業績予想については、非開示といたします。詳細は、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2026年1月期	5,502,900 株	2025年1月期	5,502,900 株
2026年1月期	159 株	2025年1月期	80 株
2026年1月期	5,502,774 株	2025年1月期	5,502,820 株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

2027年1月期の業績予想については、非開示といたします。詳細は、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

当社は、2026年3月17日(火)に機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。当日使用する決算補足説明資料については、2026年3月13日(金)に当社ウェブサイトに掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 貸借対照表 .....	4
(2) 損益計算書 .....	6
(3) 株主資本等変動計算書 .....	7
(4) キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(5) 財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(セグメント情報等) .....	9
(持分法損益等) .....	9
(1株当たり情報) .....	9
(重要な後発事象) .....	9

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当事業年度における我が国経済は、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果を背景に、緩やかな回復基調が続きました。個人消費や企業の設備投資には持ち直しの動きがみられる一方で、物価上昇の影響や海外経済の政策動向、地政学リスクなどにより、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当社が主に事業を展開する日本のモバイルオンラインゲーム市場は、国内ゲームコンテンツ市場の7割を占める中核分野として堅調に推移しており、2024年には前年比3.2%増の1兆7,482億円を記録いたしました(注1)。成熟市場として安定した規模を維持しながら、引き続き底堅い需要が見込まれる環境にあります。また、モバイルゲームは家庭用ゲーム機やPCゲームと比較して女性ユーザーの比率が高く(注2)、当社のメインターゲットとなる女性ユーザーが男性ユーザーと並ぶ主要なユーザー層を形成していることが特徴です。しかし、海外ディベロッパーによるモバイルオンラインゲームをはじめとした高品質な商品の台頭や、開発の長期化や開発費の高騰のほか、ユーザー様の可処分時間および支出の獲得競争が継続しており、市場環境は厳しさを増しています。一方で、2025年のキャラクタービジネスの推定市場規模については前年を上回る見込みであり(注3)、底堅く推移しております。特に、女性向けエンタメ市場(注4)では、キャラクター性・ストーリー性を重視したIPコンテンツへの需要が引き続き堅調に推移しており、モバイルオンラインゲームを起点としたメディアミックス展開が、IPを長期的に展開していくうえで重要な要素となっております。

このような市場環境を受け、当社では自社開発のオリジナルIPを保有する強みを活かし、モバイルオンラインゲーム領域のみならず、グッズ、リアルイベント、飲食、音楽、舞台、アニメ等を含む複数のチャンネルで展開し続けることで、末永くユーザー様に楽しんでいただけるIP運営を目指しました。

モバイルオンラインゲーム事業については、前事業年度にリリースしたオリジナルIPタイトル『ブレイクマイケース』が売上増加に寄与し、売上高は前期を上回りました。2025年5月に実施した1周年施策では、『ブレイクマイケース』の売上として過去最高を記録するなど大きな反響をいただき、その後のゲーム内イベントも引き続き好調に推移しました。『魔法使いの約束』につきましては、2025年1月から3月までのTVアニメ放映の影響により新規・復帰ユーザーの獲得が進み、MAUおよび売上は堅調に推移しました。『スタンドマイヒーローズ』につきましては、9周年関連施策やグッズ展開等の実施により長期運営IPとして安定的な売上を創出しつつ、10周年に向けたプロジェクトについても大きな反響をいただいております。引き続き、各IPにおいてユーザー様ファーストの運営を徹底しながら、ゲーム内施策と舞台やキャストイベント等のリアルイベントやグッズ等の展開を連動させることでIPとしての価値向上を図るとともに、大型開発案件含めた新規タイトルの開発を進め、新たなIPの創出および中長期的な成長に向けた取り組みを推進してまいります。

メディア事業においては、前述のとおりTVアニメ『魔法使いの約束』の放映を契機としたIP認知の拡大に加え、『ブレイクマイケース』1周年および『スタンドマイヒーローズ』9周年に伴うグッズ販売やポップアップストアの展開等を行いました。また、『スタンドマイヒーローズ』をはじめとした舞台公演や、『魔法使いの約束』のイマーシブ舞台公演等の新しい施策の実施、各種イベント、異業種とのコラボレーション、常設店舗「coly more!」および「coly cafe!」を通じた施策等により、ユーザー様が当社作品に触れる機会を多面的に創出し、売上は堅調に推移しました。

以上により、売上高につきましては、創業以来最高の70億円を達成しました。売上高の増加に加え、Web上でゲーム内アイテムを販売する『coly ID』を推進したことにより手数料の圧縮が想定以上に進捗し、売上総利益も前期比で増加しました。また、投資有価証券売却益等の営業外収益の計上も含めて、当期純利益は黒字となりました。なお、中長期的な成長に向けた新規タイトル開発等に係る費用の先行計上により販売費及び一般管理費は増加したものの、営業損失は前期比で縮小しております。

その結果、当事業年度の業績につきましては、売上高7,020,100千円(前期比8.0%増)、営業損失144,075千円(前事業年度は営業損失516,473千円)、経常利益46,148千円(前事業年度は経常損失510,947千円)、当期純利益72,693千円(前事業年度は当期純損失546,289千円)となりました。

なお、当社はコンテンツ事業の単一セグメントであるため、セグメント情報は記載しておりません。

(注1) 出典：株式会社角川アスキー総合研究所「ファミ通ゲーム白書2025」

(注2) 出典：一般社団法人コンピュータエンターテインメント協会「CESAゲーム産業レポート2025」

(注3) 出典：株式会社矢野経済研究所「キャラクタービジネス(2025年)」

(注4) 女性向けエンタメ市場とは

エンタメ業界/エンタメ領域の中で、比率として女性のお客様が多い市場を指します。

## (2) 当期の財政状態の概況

### (資産の部)

当事業年度末における総資産は、前事業年度末に比べて548,997千円増加し、6,832,218千円となりました。これは主に流動資産の前払費用373,877千円及び未収入金877,085千円、投資その他の資産の投資有価証券が258,941千円増加した一方で、現金及び預金が1,353,760千円減少したためです。

### (負債の部)

当事業年度末における負債は、前事業年度末に比べて376,767千円増加し、1,405,847千円となりました。これは主に流動負債の買掛金85,557千円及び一年内返済予定長期借入金150,000千円の増加によるものです。

### (純資産の部)

当事業年度末における純資産は、前事業年度末に比べて172,229千円増加し、5,426,370千円となりました。これは、その他有価証券評価差額金が99,677千円増加したこと及び当期純利益を72,693千円計上したことによるものです。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は2,003,794千円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次の通りです。

### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果支出した資金は、469,301千円となりました。これは主に、前払費用の増加に伴う支出373,877千円を計上したことによるものです。

### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果支出した資金は、1,041,810千円となりました。これは主に、投資有価証券の取得による支出1,263,594千円があったことによるものです。

### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した資金は、157,351千円となりました。これは主に、長期借入による収入300,000千円があったことによるものです。

## (4) 今後の見通し

当社は、これまで「もっと、面白く」を企業理念に掲げ、モバイルオンラインゲームの企画・開発及び運営を軸に自社IPの活用を中心とした事業展開に取り組んでまいりましたが、2027年1月期の業績予想は、以下の理由から合理的かつ信頼性のある業績予想の提示が困難と判断し、非開示といたします。

- ・2027年1月期上半期リリース想定的大型開発案件ほか、2027年1月期中に新規リリース想定の実業について、売上高の合理的な算出が困難であること
- ・モバイルオンラインゲーム市場を取り巻く競合環境の変化が激しく、売上動向の予測が困難であること
- ・新規開発等への機動的な投資判断を実施すること

中長期的には、当社が得意とする女性向けエンタメ市場において、「Life with coly（生活の中に、常にcoly IPを。）」の標語のもと、末永くユーザー様に寄り添うことのできるオリジナルIPを育て上げ、デジタルとリアルの体験融合の場を提供しつつ、グローバル市場への本格進出を推進してまいります。現在はそのためにIP数の増加と事業領域の拡大に注力する時期と認識しており、機動的な投資判断が必要となることが想定されるため、売上・利益予測は非開示とさせていただきます。なお、今後の進捗を踏まえ、業績予想の算定が可能になった場合は速やかに開示する方針です。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は日本基準を採用することとしておりますが、将来的な国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針です。

## 3. 財務諸表及び主な注記

## (1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年1月31日)	当事業年度 (2026年1月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,357,555	2,003,794
売掛金	494,603	569,741
商品	97,849	137,308
貯蔵品	506	703
前渡金	20,407	28,256
前払費用	62,050	435,927
短期貸付金	121	—
未収入金	27,435	904,520
その他	10,567	4,046
流動資産合計	4,071,095	4,084,298
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	19,463	177,588
機械及び装置（純額）	—	260
工具、器具及び備品（純額）	19,287	37,810
有形固定資産合計	38,750	215,660
無形固定資産		
ソフトウェア	28,512	36,679
ソフトウェア仮勘定	2,500	—
無形固定資産合計	31,012	36,679
投資その他の資産		
投資有価証券	1,740,664	1,999,606
関係会社株式	10,100	10,100
出資金	138,063	138,114
敷金	160,534	237,759
差入保証金	93,000	110,000
長期貸付金	9,622	—
貸倒引当金	△9,622	—
投資その他の資産合計	2,142,362	2,495,580
固定資産合計	2,212,126	2,747,919
資産合計	6,283,221	6,832,218

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年1月31日)	当事業年度 (2026年1月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	129,789	215,347
短期借入金	70,000	62,500
一年内返済予定長期借入金	10,008	160,008
未払金	246,559	160,148
未払費用	154,192	199,952
未払法人税等	22,244	98,648
契約負債	277,852	305,630
預り金	15,315	53,132
賞与引当金	19,888	20,999
その他	51,872	36,620
流動負債合計	997,722	1,312,987
固定負債		
長期借入金	16,656	31,648
繰延税金負債	14,702	61,212
固定負債合計	31,358	92,860
負債合計	1,029,080	1,405,847
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,910,309	1,910,309
資本剰余金		
資本準備金	1,905,309	1,905,309
資本剰余金合計	1,905,309	1,905,309
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	1,405,413	1,478,106
利益剰余金合計	1,405,413	1,478,106
自己株式	△203	△344
株主資本合計	5,220,828	5,293,381
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	33,312	132,989
評価・換算差額等合計	33,312	132,989
純資産合計	5,254,140	5,426,370
負債純資産合計	6,283,221	6,832,218

## (2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2024年2月1日 至 2025年1月31日)	当事業年度 (自 2025年2月1日 至 2026年1月31日)
売上高	6,500,875	7,020,100
売上原価	4,105,979	4,051,118
売上総利益	2,394,896	2,968,982
販売費及び一般管理費	2,911,369	3,113,058
営業損失(△)	△516,473	△144,075
営業外収益		
受取利息及び配当金	1,968	22,858
投資有価証券売却益	—	170,683
還付消費税等	13,742	—
為替差益	—	34
その他	501	1,919
営業外収益合計	16,212	195,496
営業外費用		
支払利息	580	5,074
貸倒引当金繰入額	9,622	—
為替差損	410	—
その他	71	198
営業外費用合計	10,685	5,272
経常利益又は経常損失(△)	△510,947	46,148
特別利益		
固定資産受贈益	—	104,033
固定資産売却益	—	1,166
特別利益合計	—	105,200
特別損失		
投資有価証券評価損	—	1,853
固定資産除却損	606	165
関係会社株式評価損	20,000	—
関係会社清算損	7,669	—
特別損失合計	28,276	2,019
税引前当期純利益又は税引前当期純損失(△)	△539,223	149,328
法人税、住民税及び事業税	7,066	76,635
法人税等合計	7,066	76,635
当期純利益又は当期純損失(△)	△546,289	72,693

## (3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2024年2月1日 至 2025年1月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金		利益剰余金	
		資本準備金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計
当期首残高	1,910,309	1,905,309	1,905,309	1,951,703	1,951,703
当期変動額					
当期純利益又は当期純損失(△)				△546,289	△546,289
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	—	△546,289	△546,289
当期末残高	1,910,309	1,905,309	1,905,309	1,405,413	1,405,413

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△203	5,767,118	—	—	5,767,118
当期変動額					
当期純利益又は当期純損失(△)		△546,289			△546,289
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			33,312	33,312	33,312
当期変動額合計	—	△546,289	33,312	33,312	△512,977
当期末残高	△203	5,220,828	33,312	33,312	5,254,140

当事業年度(自 2025年2月1日 至 2026年1月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金		利益剰余金	
		資本準備金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計
当期首残高	1,910,309	1,905,309	1,905,309	1,405,413	1,405,413
当期変動額					
当期純利益又は当期純損失(△)				72,693	72,693
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	—	72,693	72,693
当期末残高	1,910,309	1,905,309	1,905,309	1,478,106	1,478,106

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△203	5,220,828	33,312	33,312	5,254,140
当期変動額					
当期純利益又は当期純損失(△)		72,693			72,693
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△140	△140	99,677	99,677	99,536
当期変動額合計	△140	72,552	99,677	99,677	172,229
当期末残高	△344	5,293,381	132,989	132,989	5,426,370

## (4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2024年2月1日 至 2025年1月31日)	当事業年度 (自 2025年2月1日 至 2026年1月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前当期純利益又は税引前当期純損失 (△)	△539,223	149,328
減価償却費	15,914	49,354
敷金償却費	—	8,636
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△170,683
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	1,853
受取利息及び受取配当金	△1,968	△22,858
支払利息	580	5,074
関係会社株式評価損	20,000	—
関係会社清算損益 (△は益)	7,669	—
固定資産売却損益 (△は益)	—	△1,166
固定資産除却損	606	165
固定資産受贈益	—	△104,033
売上債権の増減額 (△は増加)	7,337	△75,137
商品の増減額 (△は増加)	△10,979	△39,459
前払費用の増減額 (△は増加)	6,039	△373,877
仕入債務の増減額 (△は減少)	△84,306	85,557
未払金の増減額 (△は減少)	120,011	△81,593
未払費用の増減額 (△は減少)	1,310	45,760
契約負債の増減額 (△は減少)	65,445	27,777
未払又は未収消費税等の増減額	64,326	△16,165
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	9,622	△9,622
賞与引当金の増減額 (△は減少)	850	1,110
出資金の増減額 (△は増加)	△90,429	△50
その他の資産の増減額 (△は増加)	3,938	△7,601
その他の負債の増減額 (△は減少)	△2,886	45,825
小計	△406,139	△481,805
利息及び配当金の受取額	1,475	24,341
利息の支払額	△580	△5,074
法人税等の支払額	△7,973	△6,762
営業活動によるキャッシュ・フロー	△413,218	△469,301
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△14,133	△118,850
有形固定資産の売却による収入	—	1,166
無形固定資産の取得による支出	△31,959	△14,030
投資有価証券の取得による支出	△1,254,649	△1,263,594
投資有価証券の売却による収入	—	456,237
関係会社の清算による支出	△8,593	—
貸付けによる支出	△11,122	—
貸付金の回収による収入	1,500	121
敷金及び保証金の差入による支出	△93,000	△102,861
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,411,959	△1,041,810
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の増減額 (△は減少)	70,000	△7,500
長期借入れによる収入	30,000	300,000
長期借入金の返済による支出	△3,336	△135,008
自己株式の取得による支出	—	△140
財務活動によるキャッシュ・フロー	96,664	157,351
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,728,513	△1,353,760
現金及び現金同等物の期首残高	5,086,068	3,357,555
現金及び現金同等物の期末残高	3,357,555	2,003,794

## (5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

当社は、コンテンツ事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(持分法損益等)

該当事項はありません。

## (1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2024年2月1日 至 2025年1月31日)	当事業年度 (自 2025年2月1日 至 2026年1月31日)
1株当たり純資産額	954.81円	986.12円
1株当たり当期純利益又は 当期純損失(△)	△99.27円	13.21円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益又は当期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2024年2月1日 至 2025年1月31日)	当事業年度 (自 2025年2月1日 至 2026年1月31日)
1株当たり当期純利益又は 当期純損失(△)		
当期純利益又は 当期純損失(△)(千円)	△546,289	72,693
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益又は 当期純損失(△)(千円)	△546,289	72,693
普通株式の期中平均株式数(株)	5,502,820	5,502,774

(重要な後発事象)

該当事項はありません。